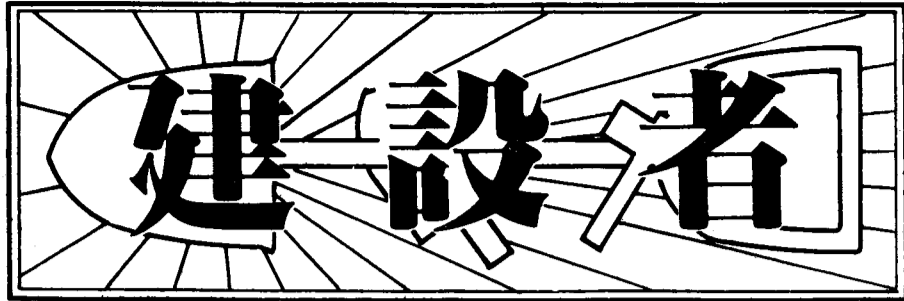


今月の葛飾組織現勢

2011年4月1日現在	5293人
加 入	34人
転 入	3人
脱 退	383人
転 出	6人
2011年5月1日現在	4941人



東京土建一般労働組合

葛 飾 支 部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
 電話 (5698) 1261
 F A X (5698) 1262
 発行人 細 貝 文 洋

第58回葛飾支部定期大会を181人の参加で開催

活発な質疑応答を繰り広げ方針を決定

新任12人 新執行部発足



今年度の新執行部のみなさんが一人ひとり抱負を述べました

新委員長に福岡達咲さん(堀切)

新書記長に高橋真理さん(書記)

葛飾支部の第58回定期大会を4月10日(日)テクノプラザかつしかで、本部より来賓1人、合計181人の参加で開催しました。

全体会では、東日本大震災から1ヶ月後の開催となり、物故者ならびに、東日本大震災でお亡くなりになられた方々への黙とうから始まりました。

元井前書記長による基調報告、深澤前財政部長による決算算報告後の質疑応答では、組合の方針をめぐっての活発な意見交換がされました。

午後の分科会後の全体会では、始まる前に、来賓の本部中央執委員の徳森さんから、大震災後の東北地方視察のDVDを上映しながら解説していただきました。その後、分科会報告、表彰式を経て、柴

福岡新執行委員長

明るく楽しく元氣な葛飾支部にしたい

新執行委員長に就任した福岡達咲です。今現在は、ハラハラ、ドキドキしているのが正直なところ。私の立場を皆さんが支部大会で承認していただき誠にありがとうございます。その重責を感じ、委員長を務めさせていただきます。組織部長3年、社保対部長1年と

経験は浅いので皆様のご協力と絶大な支援をお願いいたします。東日本大震災が起こり、2カ月が経ちいまだに収束の気配すら感じられないのが現状です。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。こんな時勢ではございますが、私たち組合員さんも元氣を出すことも必要です。私の基本的な考えは、みんなが元氣に組合活動をしていければと思っております。組合員1人1人とスクラムを組み、明るく楽しく元氣な葛飾支部に

し、その元氣が今の日本に良い影響を与えていければ最高です。また、この1年我々組合員さんが良い体験・経験ができる1年にしたいし、一歩進みわちあえる活動、行動、そして共に歩んで頑張る姿勢。そのためには、みなさんと歩調を合わせ様々な面でご協力が必要不可欠です。皆で築く元氣な葛飾支部、一人ひとりの声を大切に、楽しい葛飾支部にするため共に頑張りましょう。よろしくお願いたします。

選任された役員のみなさん

第58回大会で選出された役員は以下の通りです。支部委員長は本部中央執行委員となります。

- 委員長 福岡達咲 塗装・堀切
- 副委員長 柳生秀行 電気・本田
- 芳井 武 内装・青戸
- 千葉修史 内装・青戸
- 書記長 高橋真理 書記
- 書記次長 元井博士 書記
- 植木博一 書記
- 村本知隆 書記
- 社会保障対策部長 似内正人 鉄骨・堀切
- 賃金対策部長 土屋 忍 大工・幸田
- 仕事対策部長 近沢敏彦 配管・奥戸
- 労働対策部長 後藤英雄 大工・本田
- 組織部長 千葉修史(兼)
- 後継者対策部長 阿久津正 塗装・奥戸
- 税金対策部長 勝山 勉 配管・青戸
- 厚生文化部長 松山文洋 機械器具設置
- 教育宣伝部長 細貝文洋 内装・堀切
- 財政部長 柳生秀行(兼)
- 産業対策責任者 芳井 武(兼)
- 技術対策委員長 芳井 武(兼)
- 常任執行委員待遇 阿久津大造(青年部長)
- 執行委員待遇 大山艶子(主婦の会会長)
- 会計監査 横田 進 建具・東新小岩
- 神宮和夫 鉄骨・二葉
- 執行委員(分会長) 上村光輝(新小岩)
- 益子栄治(西新小岩)
- 添田正男(東新小岩)
- 小泉昭二(奥戸)
- 吉田敏雄(本田)
- 菊池利則(立石)
- 平井克美(青戸)
- 佐藤智夫(お花茶屋)
- 山岡 進(堀切)
- 青木克介(二葉)
- 伊藤博美(西亀有①)
- 館野竹男(西亀有②)
- 小川徳夫(亀有)
- 小野瀬裕次(細田)
- 加藤信男(高砂)
- 市瀬 隆(柴又)
- 川上雅敏(金町)
- 菊池司郎(東金町)
- 糸賀之充(東水元)
- 今村賢二(北水元)
- 伊藤兼夫(幸田)
- 永井藤之助(飯塚)
- 執行委員待遇 田中滝夫(建長会会長)

※主婦担当は福岡さん、建長会は柳生さん、青年部は阿久津さんです。

	2011年1月1日付	2011年5月1日付	春の拡大月間目標	加入者	春の拡大 5月2日現在		成果表
					4月52人	5月10人	
新小岩	132	112	5	1			増減▼20
西新小岩	111	105	4	0			増減▼6
東新小岩	351	323	12	7			増減▼28
奥戸	516	469	18	3			増減▼47
本田	197	188	7	4			増減▼9
立石	156	137	5	1			増減▼19
青戸	225	209	8	1			増減▼16
お花茶屋	218	202	8	6			増減▼16
堀切	285	262	10	5			増減▼23
二葉	251	235	9	9			増減▼16
西亀有①	168	153	6	4			増減▼15
西亀有②	102	98	4	1			増減▼4
亀有	243	221	9	0			増減▼22
細田	216	205	8	2			増減▼11
高砂	246	219	9	0			増減▼27
柴又	254	246	9	0			増減▼8
新宿	165	159	6	1			増減▼6
金町	166	160	6	3			増減▼6
東金町	170	149	6	4			増減▼21
東水元	284	259	10	1			増減▼25
北水元	271	204	9	3			増減▼67
幸田	257	244	9	2			増減▼13
飯塚	160	154	6	2			増減▼6
その他	239	229	6	2			増減▼10
合計	5383	4942	189	62	4月52人	5月10人	

1月1日付人員比 マイナス 441人

寅さん

労働者の祭典。労働者が団結して権利を要求する日であり、世界的に毎年5月1日がメ

デーとされているのはご存じのことと思いますが、メデーのきっかけとなったのは1886年5月1日、アメリカ合衆国カナダ職能労働組合連盟(後のアメリカ労働総同盟)が8時間労働制を要求して行ったストライキ。当時の労働者は、低賃金で12時間以上働かされるなど、過酷な生活を強いられており、これを改善するために労働者自らが立ち上がった。

3年後にパリで開かれた第2インターナショナル創立大会では、8時間労働制実現のデモを行うことが決議され、さらに5月1日を労働運動の日に設定しました。これ以降、メデーは国際社会に広がることとなった。

日本で初めてメデーが行われたのは、1920年東京・上野公園で、集まったおよそ5000人とも1万人ともいわれる労働者らが、8時間労働制や最低賃金の制定などを訴えた。しかし、世界大戦の足音が近づく中、36年には青年将校らによる2・26事件が発生。メデーは禁止され、太平洋戦争が終わる45年までメデーが開催されることはありませんでした。

近年、5月1日がゴールデンウィークの長期休暇に含まれるようになって以来、若い世代にはメデーを知らない人も出てきていると云々。

社会保険対策報告(第1分科会)

休憩なく活発な意見交換
土建国保の有利性を拡大に活かそう



後藤英雄さん (第1分科会報告)

【議長・後藤英雄(本田) 書記・高橋世子(書記)代議員17名・特別代議員1名、総勢18名の参加で行いました。みなさんから自己紹介をしていただき、福岡部長より議案提案、高橋書記より資料説明がありました。東新小岩分会より「今年の国保料上げが2月に提案されたが、年500円位ずつ上げて、大幅な値上げはしないではないか」と分科会執行委員会で発言があったとの報告に対して、福岡部長より、「区国保料は計算基準が変わるので、4月より大幅に値上げになりません。拡大で土建国保と土建国保の有利性を話し、拡大につなげてほしい」との回答がありました。堀切分会からは、「土建国保料の予算構成をみると余剰金をプールできるような本部に提案したかどうか」という意見がありました。健診については、「健康診査の受診率を上げるのにはどうしたらいいのかわからないか。」「近くで受けられるようか。」「近づくで受けられるようであればいい。」などの意見が出されました。また、「土建国保指定医療機関を受けてもらう人を増やし、データが残るので、健康管理にも役立つ」との意見もありました。北水元では、「住宅デーで健診用のテントを一つ設置し、水元セツルメント診療所の先生が血圧検査など相談にのっているので健診をうけやすい」との意見もありました。亀有分会より、「受診者の意識が低いのではないかと。健診受付をしていると受診券を忘れた、なくした人が多く、今年は保険証と受診券が一緒になっているので少なくなくなるだろうと期待しています。」と意見がありました。奥戸分会からは、「就業実態調査が3年に1回という提案になっているが、支部助成の負担と役員も大変な苦勞をしたので、5年に1回にしてほしいと本部に提案してはどうか。」との意見もありました。



財政分科会



教宣・主婦の会分科会



厚生文化分科会

第58回葛飾支部定期大会

8分科会による報告

- 第1分科会…社会保険対策
- 第2分科会…賃金対策・後継者対策・青年部
- 第3分科会…仕事対策・労働対策
- 第4分科会…組織・建長会
- 第5分科会…税金対策
- 第6分科会…厚生文化
- 第7分科会…教育宣伝・主婦の会
- 第8分科会…財政

議論深まり活発な会議になる



組織・建長会分科会



税金対策分科会



社会保険対策分科会



賃金・後継者・青年部分科会



仕事・労働対策分科会

厚生文化報告(第6分科会)

分会レクで仲間同士の交流を
支部内文化活動は今後の部会で議論



林武志さん (第6分科会報告)

【議長・林武志(本田) 書記・深谷隆行(書記)代議員19名、特別代議員3名、総勢22名の参加で行いました。はじめに議長のあいさつから各参加者の自己紹介を行いました。また、各議題提案に入りました。

【議長・林武志(本田) 書記・深谷隆行(書記)代議員19名、特別代議員3名、総勢22名の参加で行いました。はじめに議長のあいさつから各参加者の自己紹介を行いました。また、各議題提案に入りました。

昨年度の運動、保険業法改正案の報告後、どけん共済の4月1日からの改正点を説明しました。入院5日以上の場合、現行の4日間待機期間を解消された件を複数の例を並べながら、かつ給付される金額を例に沿って説明しました。また、今年度から成人祝金に2万円になり、出産と同額がなくなったことの報告があり、前半を終えました。休憩をはさみ、レクリエーション・文化活動の話に入り、昨年の各分会のレクリエーションの一覧を見ながら、日程が合わない等意見がありましたが、分会の仲間同士の交流をはかるうえで、非常に良いきっかけとして多くの分会に開催してもらえるよう提案しました。また、支部内の文化活動は、昨年は将棋交流会を行いました。今年度は次回回部会にて改めて議論することにしました。



伊藤兼夫さん (第7分科会報告)

【議長・伊藤兼夫(幸田) 書記・小野洋子(書記)代議員16名、特別代議員7名、総勢23名の参加で行いました。はじめに、全員で自己紹介を行いました。前半を教宣・資料には被災共済の具体的な給付一覧表が入っていない。との質問があり、次回回部会に報告するよう回答。また、「今回の東日本大震災により、地震共済をやるのか。」という意見が出ましたが、現状では行われないうえ、東京土建でできないなら、全建総連全体で取り組めないか。」という意見も出ましたので、貴重な意見として、本部にも提案してみるご回答しました。最後に拍手にて終了しました。

【議長・伊藤兼夫(幸田) 書記・小野洋子(書記)代議員16名、特別代議員7名、総勢23名の参加で行いました。はじめに、全員で自己紹介を行いました。前半を教宣・資料には被災共済の具体的な給付一覧表が入っていない。との質問があり、次回回部会に報告するよう回答。また、「今回の東日本大震災により、地震共済をやるのか。」という意見が出ましたが、現状では行われないうえ、東京土建でできないなら、全建総連全体で取り組めないか。」という意見も出ましたので、貴重な意見として、本部にも提案してみるご回答しました。最後に拍手にて終了しました。

賃金対策・後継者対策・青年部報告(第2分科会)

生活向上を目標に取り組む
資格取得補助が55歳に
震災被害できることを



山本幾雄さん (第2分科会報告)

【議長・山本幾雄(お花茶) 書記・安在勇(書記)代議員18名・特別代議員5名、総勢23名の参加で行いました。賃金対策では、公契約運動推進の取り組み、賃金運動の取り組み、不払い問題の取り組み、PAL葛飾の活動について話し合いを行いました。公契約運動推進の取り組みでは、公契約条例が制定された千葉県野田市の例にならぬ取り組み、学習会、宣伝活動を強化していくことを方針として確認しました。賃金運動の取り組みでは、不払い問題の取り組みでは参加者の意見発表をおこないました。参加者の意見では、「震災の影響で材料が不足、全体的に仕事が減っており、1ヵ月15日ぐらいしか働くことができない。」「仕事の単価が下がっており、1日1万円に足りない場合がある。本部の提案の日額26000円と企業提示する額がかけ離れている実情がある。」との厳しい意見が出ました。PAL葛飾の活動では、参加者に対し、活動への協力をお願いを行いました。賃金対策では、今後も組合員の生活向上を目標にした取り組みを行っていきます。

仕事対策・労働対策(第3分科会)
仕事 住宅デーの取り組みを報告
労働 専門医を増やす取り組みに協力を



川上雅敏さん (第3分科会報告)

【議長・川上雅敏(金町) 大塚豊(東新小岩) 書記・山屋英(書記)代議員23名、特別代議員2名、来賓1名の総勢26名の参加で行いました。まず始めに、来賓の徳森様より挨拶を頂き、その後、参加者全員の自己紹介をしてから仕事対策の議案提案に入りました。近澤部長より議案提案の後、討議に移りました。住宅デーの総括として、次の意見が出されました。・柴又分会では会場を2会場から1会場に減らしたが、参加組合員が増え、住宅相談も集約しやすいので良かった。・東新小岩分会では、会場の公園がせまく、人通りも少ない所なので、今年は人が集まりやすい地区センターの横を使用する計画を立てている。・堀切分会は「昨年から会場を一か所にして、イベント型で行っている。子どもには無理なところがある。」との意見が出ました。

組織・建長会報告(第4分科会)

各分会から拡大取り組みと
役員定年制についての報告



小熊正一さん (第4分科会報告)

【議長・小熊正一(堀切) 書記・元井博士(書記)参加者26人の全員が自己紹介をした後、齋藤組織部長から議案提案がありました。2010年度、東京土建本部機関紙協会「全国新年号機関紙コンクール」に入選された分会へ表彰を行いました。次に本支部・分会新聞がどの程度読まれているかが、教宣部の関心点ですが、私たちの組合費の中に機関紙費が含まれていますので、ぜひ関心を持ってほしいとあります。なお、分会新聞が休刊している分会で、新聞発行に向けて、前向きに検討していただけたのうれしい言葉がありました。また、「午前中の財政報告に対するの低さを指摘された件で、予算の半分が執行になった要因として、学習会の開催率、参加者が少ないなどがあると考えられます。私たちの学習に対する意識を向上させることが大切す。」との意見が出ました。



中沢梅司さん (第8分科会報告)

【議長・中沢梅司(二葉) 書記・本多伸行(書記)代議員20名、特別代議員1名、総勢21名の参加で行いました。まずはじめに、深澤財政部長のあいさつがあり、参加者から簡単な自己紹介を行い、分科会を開催しました。次に2010年度活動報告及び、2011年度活動方針を深澤財政部長より一括提案されました。柴又分会の代議員から、「滞納者の分会への報告はどの範囲で、だんだんと分会になじらない場合がある。本部の提案の日額26000円と企業提示する額がかけ離れている実情がある。」との厳しい意見が出ました。PAL葛飾の活動では、参加者に対し、活動への協力をお願いを行いました。賃金対策では、今後も組合員の生活向上を目標にした取り組みを行っていきます。

税金対策報告(第5分科会)

税務署による一方的な調査の報告
納税者権利憲章の必要性を確認



柳生秀行さん (第5分科会報告)

【議長・篠田綾子(北水元) 書記・桑村良子(東金町) 書記・村本知隆(書記)20名の参加で行いました。出席者全員自己紹介をし、議案提案を柳生部長が進め、資料説明を村本書記が行いました。議案の中で納税者権利憲章の話がありました。30年以上自営業を行っている仲間より、納税者権利憲章がない。また、今回10000円の募金は行っが、支部財政からも義援金や支援金を行ったらどうかとの意見もありました。最後に出席者全員拍手を持って税金対策部議案は承認されました。

財政報告(第8分科会)
欠損を出さないために
滞納者を減らす努力を

【議長・中沢梅司(二葉) 書記・本多伸行(書記)代議員20名、特別代議員1名、総勢21名の参加で行いました。まずはじめに、深澤財政部長のあいさつがあり、参加者から簡単な自己紹介を行い、分科会を開催しました。次に2010年度活動報告及び、2011年度活動方針を深澤財政部長より一括提案されました。柴又分会の代議員から、「滞納者の分会への報告はどの範囲で、だんだんと分会になじらない場合がある。本部の提案の日額26000円と企業提示する額がかけ離れている実情がある。」との厳しい意見が出ました。PAL葛飾の活動では、参加者に対し、活動への協力をお願いを行いました。賃金対策では、今後も組合員の生活向上を目標にした取り組みを行っていきます。

【議長・中沢梅司(二葉) 書記・本多伸行(書記)代議員20名、特別代議員1名、総勢21名の参加で行いました。まずはじめに、深澤財政部長のあいさつがあり、参加者から簡単な自己紹介を行い、分科会を開催しました。次に2010年度活動報告及び、2011年度活動方針を深澤財政部長より一括提案されました。柴又分会の代議員から、「滞納者の分会への報告はどの範囲で、だんだんと分会になじらない場合がある。本部の提案の日額26000円と企業提示する額がかけ離れている実情がある。」との厳しい意見が出ました。PAL葛飾の活動では、参加者に対し、活動への協力をお願いを行いました。賃金対策では、今後も組合員の生活向上を目標にした取り組みを行っていきます。

【議長・中沢梅司(二葉) 書記・本多伸行(書記)代議員20名、特別代議員1名、総勢21名の参加で行いました。まずはじめに、深澤財政部長のあいさつがあり、参加者から簡単な自己紹介を行い、分科会を開催しました。次に2010年度活動報告及び、2011年度活動方針を深澤財政部長より一括提案されました。柴又分会の代議員から、「滞納者の分会への報告はどの範囲で、だんだんと分会になじらない場合がある。本部の提案の日額26000円と企業提示する額がかけ離れている実情がある。」との厳しい意見が出ました。PAL葛飾の活動では、参加者に対し、活動への協力をお願いを行いました。賃金対策では、今後も組合員の生活向上を目標にした取り組みを行っていきます。

【議長・中沢梅司(二葉) 書記・本多伸行(書記)代議員20名、特別代議員1名、総勢21名の参加で行いました。まずはじめに、深澤財政部長のあいさつがあり、参加者から簡単な自己紹介を行い、分科会を開催しました。次に2010年度活動報告及び、2011年度活動方針を深澤財政部長より一括提案されました。柴又分会の代議員から、「滞納者の分会への報告はどの範囲で、だんだんと分会になじらない場合がある。本部の提案の日額26000円と企業提示する額がかけ離れている実情がある。」との厳しい意見が出ました。PAL葛飾の活動では、参加者に対し、活動への協力をお願いを行いました。賃金対策では、今後も組合員の生活向上を目標にした取り組みを行っていきます。

【議長・中沢梅司(二葉) 書記・本多伸行(書記)代議員20名、特別代議員1名、総勢21名の参加で行いました。まずはじめに、深澤財政部長のあいさつがあり、参加者から簡単な自己紹介を行い、分科会を開催しました。次に2010年度活動報告及び、2011年度活動方針を深澤財政部長より一括提案されました。柴又分会の代議員から、「滞納者の分会への報告はどの範囲で、だんだんと分会になじらない場合がある。本部の提案の日額26000円と企業提示する額がかけ離れている実情がある。」との厳しい意見が出ました。PAL葛飾の活動では、参加者に対し、活動への協力をお願いを行いました。賃金対策では、今後も組合員の生活向上を目標にした取り組みを行っていきます。

第82回中央メーデーに2万1千人 『みんなのハートを届けよう』in 原宿 葛飾からは240人が参加



原宿駅前をデモ行進する葛飾支部のみなさん
デコを作成した青年部（右）

5月1日(日)、毎年恒例、今年で82回を数える中央メーデーを代々木公園で開催しました。今年も2万1千人と多くの労働者が参加しました。

青年部の作製デコ 仕事終わりの夜に

メーデーの醍醐味はデコレーションを先頭としたデモ行進。今年も青年部がデコを仕事が終わった夜に集まり、作成しました。テーマは『届け募金箱』。青年部員も募金箱を持ち、実際に原宿を歩く人からも募金の協力をいただきました。残念ながら今年に入賞を逃してしまいました。

集会では、『働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめぐさう』をメインスローガンに掲げ、先日の東日本大震災への復興支援の訴えをはじめ、各団体からの労働者としての立場からの訴えがありました。

集会後は、明治公園までの約3キロを元氣よくデモ行進をしました。

春の拡大月間 二葉分会 早くも達成 3つの分会が達成ちかい

4月20日、多くの分会で拡大出陣式が行われ、春の拡大に向けた各分会での意思統一を行いました。

春の拡大目標9人をすでに達成した二葉分会をはじめ、達成まで残り2人にまで迫っているお花茶屋分会・西亀有①分会・東金町分会など、各分会が元氣に達成に向けて行動しています。



勢いに乗るお花茶屋分会の出陣式

目標達成まであと少しのお花茶屋分会の佐藤分会長は、「達成の目途はついていて、上乗せで2ヶタ成果を指します。」と超過達成に向けて、分会で団結して行動していくと力強く語っていました。

各分会とも今月末までの拡大行動で、多くの仲間を迎え入れ、目標を達成・超過できるように頑張ってください。

【5月の拡大統一行動日】
・5月19・20日 (木・金)
・5月25・26・27日 (水・木・金)
みんなで参加して、目標達成めざしてガンバロウ!

子どもまつりで工作 材料500個 全部なくなっちゃった



今年も好評だった子どもまつり

4月24日(日)に水元公園で葛飾子どもまつりが開催され、葛飾支部では小学生、中学生を対象にした工作教室を行いました。(参加者は54人)

当日は好天にも恵まれ、本立て、銅板表札、プラスタ、果箱の4作品の工作に大勢の子どもたちが挑戦。特に銅板表札に人気が集まり、午前中の早い段階で材料終了。最後には材料500個が全てなくなってしまうほど盛況でした。工作を途中で諦めてしまいう子どもがいるのですが今回は組合員の指導により、ほぼ全員が作品を完成することができました。朝早くからの子どもまつりでしたが、無事に終えることができました。

火災・自動車共済 興味のある方 一度見積りを

火災共済の加入・自動車共済の見積りの促進月間は、今月いっぱい取り組みです。各分会それぞれ目標は各5件です。

興味のある方は、一度支部事務所までご連絡ください。見積りはすぐできます。

新入学祝金(小・中) 申請受付中です

新年度の小中学校「新入学祝金」の申請の受付中です。

申請書と一緒に住民票(続柄記載)か戸籍謄本を添えて提出を。図書カード(5千円分)がもらえます。

第34回住まろびーは5月5日(日)に開催

今年も昨年と同じように組合員・家族は血液検査、尿検査・心電図、胸部レントゲン検査など30項目以上の充実し

今年度第1回目の健診
7月10日(日)開催
締切は5月末です

た内容です。
受診券のある方は自己負担なしの受診です。
「集団健診予定」
日時 7月10日(日)
朝8時半～11時半
場所 テクノプラザかつしか
締切 5月31日(火)
定員 400名(先着)
「土健健診のメリット」は、健診で撮影した胸部レントゲンフィルムをじん肺の専門医が改めて読影する「再読影」

や順天堂大学病院の先生による「中皮腫の研究型健診」などの職業病対策などです。
「今年度の変更点」
①保険証と受診券の一体化
②契約外医療機関で受けた健診費用の一部補助。
③事業所健診の結果提出に従業員1人につき3千円の補助。
②・③の支給条件は支部まで確認して下さい。



葛飾からの救援物資を本部に託す村本書記次長(左)

被災者援義援金265万円 被災者支援物資も本部へ届ける

4月の執行委員会で東日本大震災で被災された方・地域への義援金と物資提供のお願いし、各分会に所属の組合員さんからさっそく義援金の協力と物資の提供がありました。ありがとうございます。

義援金は、みなさんの協力で、5月2日現在265万円です。引き続き皆さんからの温かい支援をお待ちしています。

物資提供の道具は、第1便で4月14日にさっそく本部へ持ち込みました。村本書記次長の手により告坂本部書記長へ手渡し、みなさんから協力いただいた道具は本部から東北地方へ持ち込みました。

※現在物資提供については、管理スペースの問題で、一覧表で支部事務所へ連絡をいただいています。ご協力お願いいたします。